

公演スケジュール 入場料 各 5,000円 または六花亭ポイント400ポイント
(税込・全席指定・学生2,000円)

2025年9月20日(土) 16:00開演

ふきのとうホール レジデントアーティスト 小菅 優コンサートシリーズ Vol.6 Final

庄司紗矢香の呼びかけで集まった、新しい音楽の理想を追求する音楽集団、ふきのとうホール初登場！

新ダヴィッド同盟 演奏会

〈出演〉庄司 紗矢香(ヴァイオリン)、磯村和英(ヴィオラ)、北村 陽(チェロ)、小菅 優(ピアノ)*

〈曲目〉W.Aモーツァルト：ディヴェルティメント 変ホ長調 K.563
J.ブラームス：ピアノ四重奏曲 第1番 ト短調 Op.25*

2025年10月4日(土) 16:00開演

岡山 潔 メモリアルコンサート Vol.5

〈出演〉寺神戸 亮(ヴァイオリン)、前田 りり子(バロック・フルート)、上村 かおり(ヴィオラ・ダ・ガンバ)、曽根 麻矢子(チェンバロ)

〈曲目〉J.S.バッハ：音楽の捧げ物 BWV1079
F.クープラン：組曲集「諸国の人々」より フランス人 他

2025年10月25日(土) 16:00開演

ふきのとうホール レジデントアーティスト

葵トリオ Vol.2

〈出演〉秋元孝介(ピアノ)、小川響子(ヴァイオリン)、伊東 裕(チェロ)

〈曲目〉D.ショスタコーヴィチ：ピアノ三重奏曲 第1番 ハ短調 Op.8
A.アレンスキー：ピアノ三重奏曲 第1番 ニ短調 Op.32
P.チャイコフスキー：ピアノ三重奏曲 イ短調 Op.50「偉大な芸術家の思い出に」

2025年11月12日(水) 19:00開演

弦楽三重奏の夕べ

〈出演〉前橋汀子(ヴァイオリン)、今井信子(ヴィオラ)、横坂 源(チェロ)

〈曲目〉L.v. ベートーヴェン：弦楽三重奏曲 第2番 ト長調 Op.9-1
B.バルトーク：44のデュオより BB104 (ヴァイオリン、ヴィオラ演奏版) 他

2025年12月20日(土) 16:00開演

東京六人組 演奏会

〈出演〉上野由恵(フルート)、荒 絵理子(オーボエ)、金子 平(クラリネット)、福土 マリ子(ファゴット)、福川伸陽(ホルン)、三浦 友理枝(ピアノ)

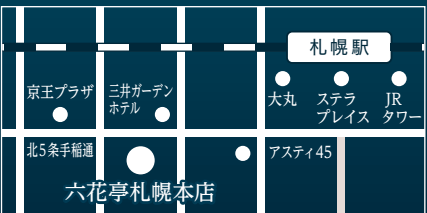
〈曲目〉W.A.モーツァルト/竹島悟史編：歌劇《フィガロの結婚》序曲
C.ドビュッシー / 磯部周平編：小組曲より 「小舟にて」「行列」
M.ファリャ/松下倫士編：歌劇《はかなき人生》より 「スペイン舞曲」
J.ブラームス / 岩岡一志編：ハンガリー舞曲より 1番、5番、6番 他

公演内容は予告無く変更となる場合がございます。ご了承ください。

ふきのとうホール <https://www.rokkatei.co.jp/hall/fukinoto>

札幌市中央区北4条西6丁目3-3 六花亭札幌本店 6 階

・札幌駅南口から徒歩5分。駐車場はございません。・チケットは六花亭各店でご購入いただけます。
・お問い合わせ・チケットのご予約は ☎0120-12-6666 まで



六花亭札幌本店

ふきのとうホール

開館10周年記念演奏会

10 年前、シャイ・ウォスナー氏と石坂団十郎氏の演奏から
ふきのとうホールの歴史が始まった。
様々なアーティストと共に歩み、今新たな仲間を迎え
さらなる歴史を刻む！



入場料 各 5,000円 または六花亭ポイント 400P
(税込・全席指定・学生各2,000円)

2日通し券 7,500円 または 600P
3日通し券 10,000円 または 800P

2025年
第1日 9月7日(日) 16:00開演 シャイ・ウォスナー ピアノ・リサイタル

第2日 9月9日(火) 19:00開演 石坂 団十郎 & シャイ・ウォスナー デュオ・コンサート

第3日 9月11日(木) 19:00開演 岡本誠司 & 石坂 団十郎 & シャイ・ウォスナー 室内楽の夕べ

チケットは六花亭各店で取扱いしております。 お問い合わせ ☎0120-12-6666

第1日 9月7日(日) 16:00開演

シャイ・ウォスナー ピアノ・リサイタル

〈出演〉シャイ・ウォスナー(ピアノ)

〈曲目〉R.シューマン：夜曲 Op.23 No.3

L.ヤナーチェク：霧の中で

M.ラヴェル：夜のガスパール

R.シューマン：夜曲 Op.23 No.4

J.ハイドン：ピアノ・ソナタ ヘ短調 Hob.XVII:6「ピッコロ・デイヴェルティメント」

L.v.ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ ヘ短調 Op.57「熱情」



© Marco Borggreve

シャイ・ウォスナー Shai Wosner (ピアノ)

シャイ・ウォスナーは、その卓越した芸術性、音楽的誠実さ、そして創造的な洞察力により国際的な評価を得ている。ベートーヴェンやシューベルト、現代音楽に至るまで幅広いレパートリーを演奏し、その卓越した技巧と知的好奇心が、世界中から高い評価を得ている。リンカーン・センターのマーティン・E・セガール賞、エイヴリー・フィッシャー・キャリア・グラント、ボルレッティ=ブイトーニ・トラスト賞などを受賞。

編曲も多数手掛け、これまでにヨーヨー・マ(チェロ)、E.アックス(ピアノ)、L.カヴァコス(ヴァイオリン)のために、ベートーヴェンの交響曲第1番、第4番、第6番を編曲した。2024-25年シーズンには、M.フレスト(クラリネット)、A.タメスティ(ヴィオラ)との米国北東部、カナダのツアーで、民俗音楽や舞踏に根ざした作品をウォスナーとフレストがトリオ用に編曲し、演奏し好評を得ている。

ソリストとして、北米でボルティモア響、シカゴ響、クリーヴランド管、ロサンゼルス・フィル、フィラデルフィア管、ピッツバーグ響、サンフランシスコ響など主要なオーケストラ、バルセロナ交響楽団、フランクフルト放送響、ヨーテボリ響、ベルギー国立管、ベルリン・シュターツカペレ、ウィーン・フィルなどと共演、BBCの「ニュー・ジェネレーション・アーティスト」に選ばれ、BBCスコティッシュ響とはモーツァルトの協奏曲をピアノ弾き振りで共演している。またバレンボイム、ピエロフラヴェック、コンロン、ヘルビッヒ、メータ、スラットキン等の著名指揮者と共演している。

イスラエル出身。幼くしてピアノ、作曲、音楽理論、即興演奏を学び、その後ジュリアード音楽院でエマニュエル・アックスに師事し、現在は同音楽院で後進の指導にもあたっている。

第2日 9月9日(火) 19:00開演

石坂 団十郎 & シャイ・ウォスナー デュオ・コンサート

〈出演〉石坂 団十郎(チェロ)、シャイ・ウォスナー(ピアノ)

〈曲目〉R.シューマン：幻想小曲集 Op.73

J.S.バッハ：無伴奏チェロ組曲 第1番 ト長調 BWV 1007

C.ドビュッシー：チェロ・ソナタ ニ短調

A.ジョリヴェ：ノクターン

C.フランク：ヴァイオリン・ソナタ イ長調(チェロとピアノ演奏版)



© Marco Borggreve

石坂 団十郎 Danjulo Ishizaka (チェロ)

ドイツと日本にルーツを持つチェリスト、Danjulo Ishizakaは現代を代表するチェリストの一人である。若くして頭角を現し、ガスパール・カサド国際コンクール、ルトスワフスキ国際コンクール、ARD国際音楽コンクールにていずれも第1位を獲得。エマヌエル・フォイアマン・グランプリにも優勝。

ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団と共演しデビュー以降、ウィーン楽友協会、東京・サントリーホール、ニューヨーク・カーネギーホール、ロンドン・ロイヤル・アルバート・ホール、ロイヤル・フェスティバル・ホールにて公演を重ねる。ロストロポーヴィチと晩年に渡り深い交流を持ち、最後の弟子のひとりとされ、複数回の共演も果たす。BBC Radio 3「New Generation Artists」「齋藤秀雄メモリアル基金賞」「エコー・クラシック賞」「グラモフォン賞」受賞。

演奏活動はヨーロッパ、アメリカ、中国、ロシア、日本に及び、著名な指揮者、ソリスト、オーケストラとの共演、主要音楽祭への出演多数。2020年弦楽器メーカー「ラーセン・ストリングス」公式アーティストに就任。現在スイス・バーゼル音楽院およびドイツ・ベルリン芸術大学チェロ科教授。使用楽器はジョヴァンニ・バティスタ・ロジェーリおよびドメニコ・モンタニャーナ。

第3日 9月11日(木) 19:00開演

岡本誠司 & 石坂 団十郎 & シャイ・ウォスナー 室内楽の夕べ

〈出演〉岡本誠司(ヴァイオリン)、石坂 団十郎(チェロ)、シャイ・ウォスナー(ピアノ)

〈曲目〉W.A.モーツァルト：ヴァイオリンとヴィオラのための二重奏曲 変ロ長調 K424(ヴィオラとチェロ演奏版)

F.メンデルスゾーン：ピアノ三重奏曲 第2番 ハ短調 Op.66

J.ブラームス：ピアノ三重奏曲 第2番 ハ長調 Op.87



© Yuji Ueno

岡本誠司 Seiji Okamoto (ヴァイオリン)

第19回J.S.バッハ国際コンクールのヴァイオリン部門にてアジア人で初めて優勝。ヴィエニャフスキ国際コンクール第2位、エリザベート王妃国際コンクールでのファイナリスト、2021年にはARDミュンヘン国際音楽コンクールヴァイオリン部門第1位入賞など受賞歴多数の実力派。

現在はドイツを拠点に、コンチェルト・ソリストや室内楽など精力的な演奏活動を行いつつ、ハンス・アイスラー音楽大学では後進の指導にも当たっている。反田恭平プロデュースJapan National Orchestraではコンサートマスターを務めている。これまでに、ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団、MDR ライプツィヒ放送交響楽団、ウィーン室内管弦楽団、ベルギー国立管弦楽団、サンクトペテルブルグ交響楽団、NHK交響楽団、読売日本交響楽団、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団など、国内外のオーケストラとの共演多数。2022年文化庁長官より表彰。第31回出光音楽賞を受賞。

ヴァイオリンはNPO法人イエロー・エンジェルよりM.ゴフリラー(1702年製)の貸与を、日本ヴァイオリンソサエティよりF.ガリアーノ(1777年製)の貸与を受けている。CD「frei aber einsam ～自由だが孤独に～」をNOVA Recordよりリリース。公式サイト <https://seijiokamoto.net/>